

広報

かつやま

平成11年

4

No. 522

4月8日 発行

主な内容

- ・ 予算特集2
- ・ 議会報告8
- ・ ごみの出しかたQ&A14
- ・ Hot・話題16
- ・ 情報ボックス19

発行 福井県勝山市 編集 市長公室秘書広報課
 〒911-8501 勝山市元町1丁目1-1
 TEL 0779-88-1111 FAX 88-1119
 (URLアドレス) <http://www.hokuriku.ne.jp/katuyama>
 (Eメールアドレス) katuyama@land.hokuriku.ne.jp



リサイクル社会は
一人ひとりの協力から

(4/4 長山町子ども会資源回収)



自然史のアミューズメントパーク

恐竜エキスポ@ふくい2000

テーマ

地球の再発見、
時代の展望

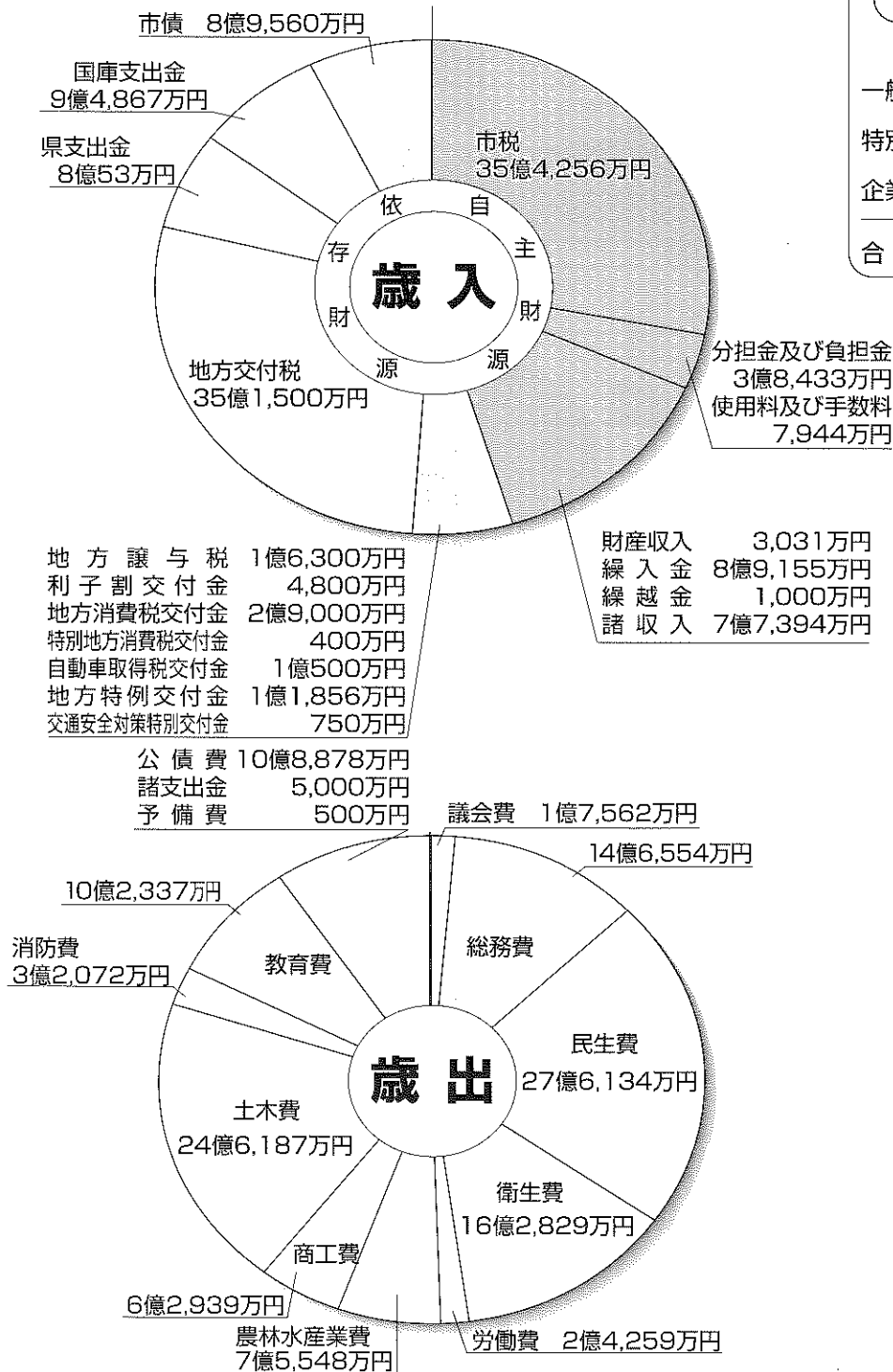
平成12年7月20日(祝・木)~9月17日(日)60日間 メーン会場：長尾山総合公園 サブ会場：大野市・和泉村

つなぐ まちづくり

一般会計 126億800万円

平成11年度予算

	前年度当初比
一般会計	126億 800万円 (3.5%)
特別会計	83億5,578万円 (-2.6%)
企業会計	6億2,300万円 (16.7%)
合計	215億8,678万円 (1.4%)



平成十一年度の一般会計予算は前年度比三・五%増の百二十六億八百万円で、下水道、国民健康保険等の特別会計と下水道の企業会計を含めた全体の予算規模は、二百十五億八千六百七十七万七千円となりました。

今年度は、二十一世紀の市政運営の指針となる第四次勝山市総合振興計画の策定業務に着手します。また、来年7月から長尾山総合公園をメイン会場に開催される『恐竜エキスポふくい2000』（『恐竜エキスポ』の成功に向けた事業や市街地活性化策に取り組むとともに、火葬場建設事業やごみ処理対策、子育て支援策、来年4月から始まる介護保険関連事業など、生活関連事業に重点を置いています。

平成11年度
当初予算

総額

約216億円

21世紀へ

一般

会計

歳入面では、長引く不況や減税策により市税の増収は見込めず、引き続き厳しい状況となっています。

市税では三十五億四千二百五十六万円と前年度より約一億円の減となっていますが、個人市民税所得割の定率減税等については、地方特例交付金と減税

補てん債で財源を補いました。財政調整基金繰入金は、廃棄物処理対策事業費などの事業に充てるため、昨年度より約一億二千万円増の六億七千五百万円を計上しました。

市債では、火葬場建設事業などの新規事業で増額になったものの、長尾山総合公園事業の減額により前年度比六・九%の減となりました。

歳出では、厳しい財政状況を考慮して、今年度においても特別職の報酬の改定を見送るとともに、管理職手当の一〇%削減、

経常経費の五%マイナスシリーング、交際費の削減など、さらなる事務事業の見直しを行いました。

性質別では、義務的経費で扶助費が一・〇%伸びました

が、人件費と公債費で減となったため、一・九%の微増となっています。投資的経費は四・一%の減となっていますが、補助事業で農村総合整備モデル事業が完了し、県営事業負担金が減額したことなどが主な理由です。

特別会計

企業会計

特別会計は、農業集落排水事業で増額したほかは減額となり、総額で前年度比二・六%減の八十三億五千五百七十七万円となりしました。

企業会計(水道事業会計)は、前年度比十六・七%増の六億二千二百九十九万九千円としました。

特別会計 83億5,578万円

区分	予算額	前年度当 compared 増減(%)
温泉センター会計	1億 381万円	-4.1
市有林造成事業会計	4,613万円	-9.1
育英資金会計	3,619万円	-2.6
国民健康保険会計	19億9,357万円	-3.6
老人保健会計	36億9,956万円	-1.4
農業集落排水事業会計	2億6,008万円	5.2
土地区画整理事業会計	7,800万円	-20.4
下水道事業会計	18億1,251万円	-4.1
簡易水道事業会計	3億2,593万円	-1.6

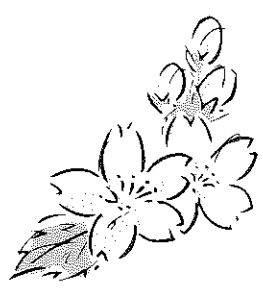
企業会計 6億2,300万円

水道事業会計	6億2,300万円	16.7
--------	-----------	------

事務事業の見直しによる節減

(新規：対10年度比)

▽市長、議長、教育長交際費の削減	△ 72万円
▽管理職手当10%削減(前年度より継続)	△ 128万円
▽経常物件費5%削減	△ 3,833万円
▽一般職員削減(6名)	△ 4,649万円
(合計)	△ 8,682万円



誰もが住みたくなる

安全で豊かな生活環境の整備

長尾山総合公園事業

長尾山総合公園事業では、来年の恐竜博物館完成と『恐竜エキスポふくい2000』の開催を控え、進入道路の舗装、パークセンターの建設、上下水道管の布設などを行います。また、県の委託によりエキスポのイベント広場を造成するなど、本番に向けて本格的な工事に入ります。一部用地買収もすすめ、計画的な公園整備事業の推進を図ります。

道路交通網の整備

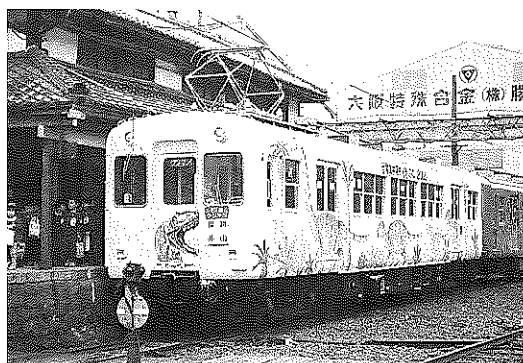
市道等の道路関連事業では、緊急性の高い生活道路や通学路、流雪溝の整備をすすめます。昨年、鹿谷地区で着工した中部縦貫自動車道関連事業として、地元対策をすすめるとともに、国に対して早期に供用開始するよう強力に申し入れていきます。

災害・救急対策

市内全域の防災体制を見直し非常時に備えるため、防災計画と防災マップを作成します。また、昨年に引き続き、耐震防火水槽を三基設置するとともに、地区自衛消防隊に小型消防ポンプ三台を配備します。阪神大震災以来継続して実施している公共施設の耐震診断は、小学校と公民館を対象に行います。

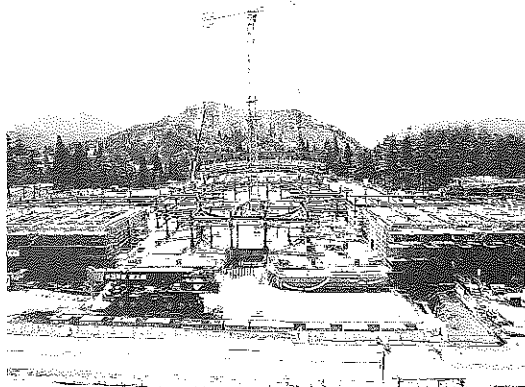
京福電車利用促進事業

今年を「正念場の年」として位置づけ、回数券助成などの利用促進事業を強力にすすめるとともに、県並びに沿線市町村とともに京福電鉄に対して行政支援を行います。また、電車のイメージアップを図るため、恐竜電車をさらに二両増やし、六両とします。



▲パノラマ恐竜電車

さらにソフト事業として、「京福電車と地球を愛する会」などと協力し、イベント電車など多彩な企画により利用促進を図ります。



▲県立恐竜博物館（仮称）工事風景（3月下旬）

1 主な事業

●道路整備事業	市道改良・舗装事業	3億1,742万円	☆廃棄物処理対策	3,824万円
	克雪事業(屋根融雪化、除雪)	8,573万円	☆古紙等回収事業補助金	2,000万円
	国道道改良事業負担金	7,000万円	●グリーンヒル上野管理運営費	3,102万円
	有料道路事業	2,458万円	●下水道事業(下水管渠布設工事、処理施設増設)	4億9,047万円
	中部縦貫自動車道建設促進事業	1,590万円	●農業集落排水事業(管渠布設工事、処理施設、設計)	2億1,781万円
●水路改良・補修事業		6,500万円	●合併処理浄化槽設置整備補助金	444万円
●市営住宅改修事業		1,590万円	●上水道拡張及び改良事業	2億1,763万円
●長尾山公園事業(都市公園)		3億2,633万円	●簡易水道事業(鹿谷地区改良)	2億7,979万円
	(ふるさとづくり)	3億6,900万円	●浄土寺川ダム推進事業(負担金など)	135万円
●公共交通機関対策	生活路線バス運行維持補助金	3,000万円	その他の主な事業	
	京福電車利用促進事業行政支援	4,400万円	☆総合振興計画策定事業	706万円
	回数券補助など	2,844万円	☆知事及び県議会議員選挙費	1,342万円
●防災まちづくり	耐震防火水槽・小型消防ポンプ	1,608万円	☆市議会議員選挙費	3,077万円

ごみ処理対策

三月末日でごみ焼却施設「クリーンセンター」の操業を停止しました。四月からは当面、他の自治体に処理をお願いするとともに、独自の小型処理施設を設置して対応することとしています。(14ページに関連記事)



グリーンヒル上野では、容器包装リサイクル法の本格施行(平成十二年から)を受け、リサイクルセンターとしての機能を強化します。

また、新しいごみ処理施設を大野、勝山、和泉の二市一村で建設するために、広域行政事務組合による施設建設に向けた具体的取り組みに入ります。

住環境整備

公共下水道事業では、荒土、野向、鹿谷、遅羽地区で管渠敷設工事をすすめています。ま

た処理許容量確保のため、浄化センターの水処理施設を増設するとともに、大蓮寺川改修に伴う下水道基本計画の変更設計を行います

農業集落排水事業ではこの春、北野津又地区の処理施設が完成し供用開始しました。十一年度は勝山西部地区で、管路布設工事をすすめます。

2 すべての人が安心して生活できる社会福祉の充実

子育て支援 さらに充実

勝山独自の第三子以降の「すくすく育成奨励金」制度や各種の子育て支援策を継続するとともに、昨年までの保育料軽減策に加え、「第三子以降で三歳以上の保育料を半額」にする制度を新設し、さらなる子育て支援策の充実を図ります。



▲保育所では、新たな保育料軽減策が加わる

中部縦貫自動車道建設に伴う鹿谷児童センター移転を受け、鹿谷公民館後に新しい児童センターとふれあい広場を建設します。

一歳六カ月・三歳児対象の健康診査を毎月実施し、健診業務の充実を図ります。(十年度までは隔月実施)

介護保険への 体制づくり

平成十二年四月に始まる介護保険導入に向けて、老人保健福祉計画を見直し、介護保険計画を策定します。また、十月から要介護認定業務を広域圏事務組合で開始し、介護サービス計画の作成、保険処理事務の準備、電算事務処理などの整備をすすめます。

さらに介護保険導入を前に、デイサービスセンターと在宅介

2 主な事業

☆印は新規事業を含む

●地域子育て支援センター設置	217万円	●老人保健線出金	2億956万円
●第3子以上育成奨励金	1,704万円	●身体障害者保護費	9,955万円
☆保育料軽減事業(市費負担分)	1億1,930万円	●施設入所措置事業	
●私立等保育園運営委託ほか	4億5,260万円	知的障害者(大日園ほか)	1億8,252万円
☆保育サービス事業(時間延長保育、短期利用、広域保育)	847万円	老人	5億6,458万円
●乳幼児医療費支給事業	3,542万円	☆ひとにやさしいまちづくり推進事業	1,460万円
☆鹿谷児童センター建設費	1億2,907万円	☆障害者福祉施設整備費	1,818万円
☆介護保険事業	1,089万円	●母子保健事業(相談指導、1歳半・3歳児健診、妊婦・乳児健診)	894万円
☆全国健康福祉祭事業	420万円	●保健事業(健康教育・健康診査・訪問指導ほか)	3,849万円
●老人ホームヘルプサービス事業	4,054万円	●国民健康保険線出金	9,572万円
☆老人デイサービス事業	1億2,316万円	●温泉センター運営費	1億361万円
●老人短期入所運営事業費	1,114万円	☆火葬場建設関連事業	2億5,785万円
☆老人福祉施設整備事業	2,214万円		
☆在宅介護支援センター運営事業	4,559万円		

護支援センターの業務を充実し、サービスの向上を図ります。「ひとにやさしいまちづくり推進事業」では、市役所庁舎内や勤労者体育センターに障害者トイレの設置等を行います。高齢者の生きがいと健康づくり対策では、十月に開催される全国健康福祉祭「ねんりんピック」の勝山会場でのウォークラリー大会を実施します。

新火葬場着工へ

平成十二年度の完成を目指し、現在の火葬場に隣接した七千七百平方メートルの敷地で、新施設の建設に着手します。また、国道一五七号からの進入道路の新設も計画しています。

3 明日の勝山を背負う人材育成と

教育文化・体育の振興

教育環境の整備

新年度から導入される「総合的な学習」の内容も踏まえ、教科指導推進事業を継続し、新しい学力観に立脚した教科指導の充実を図ります。各中学校で「心の教室」の相談員が生徒や保護者の悩みなどに対応するとともに、学校に登校できない子どもたちの相談窓口として、専門のカウンセラーを適応指導教室に新しく配置します。

また、自然体験学習を中心とする「ふるさとふれあい促進事業」を市単費で継続するとともに、昨年までに市内全小中学校

に配備されたパソコンを活用し、情報化社会に対応できる児童生徒の育成に努めます。図書館では、図書資料の充実に努めるとともに、「2000年問題」への対応と資料情報収集の迅速化を図るため、コンピューターの更新などを行います。

市民のまちづくり活動を支援する「特色のあるまちづくり事業」と「青年サークル活動支援事業」、そして多くの市民の意見を市政に反映する「まちづくり百人委員会」事業を継続しま

市内外に広げる まちづくり活動

また、県外に住む出身者に広報紙などを送る「ふれあい市民制度」、年々希望者が増えている「かっちゃんま味な便り」を継続し、市内外の交流を広めます。文化関係では、今年で九回目

迎えるアスペン音楽祭を中心とする。また、県外に住む出身者に広報紙などを送る「ふれあい市民制度」、年々希望者が増えている「かっちゃんま味な便り」を継続し、市内外の交流を広めます。文化関係では、今年で九回目



▲昨年の味な便りの発送作業

とする国際交流事業のほか、「恐竜文化賞」(第二回)で作品を募集し、全国に「恐竜王国勝山」を発信します。スポーツ関連では、年代ごとに生きがいづくりと仲間との交流を深めるため、スポーツライフ推進事業により、スポーツ環境の整備を図ります。

3 主な事業

☆印は新規事業を含む

●小学校施設整備事業	北郷小耐震診断ほか	1,260万円	☆市史編さん事業 (資料編第4巻編集ほか)	549万円
●中学校施設整備事業		538万円	●女性の自立・社会参画事業	128万円
☆教育環境の整備	(適応指導教室、心の教室相談員、教科指導推進事業ほか)	780万円	●生涯学習振興事業 (市単・県費・国庫)	613万円
●国際交流事業	アスペン友好交流事業	40万円	●青年サークル活動支援事業	60万円
	アスペン音楽祭	600万円	●特色のあるまちづくり事業	100万円
	国際交流員設置	583万円	●図書館資料の充実	1,131万円
☆恐竜のまち構想推進事業			☆図書館施設整備費	184万円
(恐竜文化賞、恐竜学習研究事業ほか)		1,646万円	●スポーツライフ推進事業	307万円
●国史跡「白山平泉寺旧境内」保存整備事業			●育英資金貸付事業	3,619万円
(史跡整備基本計画策定、史跡公有地化ほか)		1,742万円	●ふれあい市民制度事業	560万円
			●「かっちゃんま味な便り」事業	128万円

史跡整備と 市史編さん

国指定史跡「白山平泉寺旧境内」では、国の補助を受け公有地化をすすめるとともに、発掘調査と露出遺構の修復などを行います。また、昨年来専門家などの意見を聞きながら検討を重ねてきた「史跡整備基本計画」を策定します。

市史編さん事業では、来年の発刊を目指して資料編第4巻の編集作業をすすめます。

4 21世紀を目指しての産業の 発展と新産業の開発、 併せて観光都市の実現

恐竜王国推進 事業と観光振興

平成十二年に開催される恐竜エキスポに向け、市のイメージビデオ作成、観光客のための休憩所や恐竜ミニユメントの設置、エキスポの勝山市実行委員会と連携した事業などをすすめる、市全体の産業振興につながるイベントとなるよう準備をすすめます。

また、左義長交流会を開催するほか、多くの観光客が訪れている平泉寺の門前に休憩所を設

▲10年度に整備された南谷防院跡の見学道



中心市街地活性化策と 商工業振興

置します。

中心市街地の賑わいを創出するため、商店街の空き店舗対策や、繊維製品を活用したフラッグアートによる商店街イメージアップ支援事業など、活性化策に取り組んでいきます。また、新規特産品の開発など、エキスポを目的とした商業振興にも取り組みます。

集積活性化事業により、繊維関係の商品開発と販路拡大を目

指すとともに、繊維協会を中心とした繊維フェアを支援します。

また、若者の定着を目指し、地元就職奨励金制度を継続します。



▲独自の発想でまちづくりをすすめている商店街

農林業振興

農業関連では、ミニ団地化促進事業や特産作物奨励事業など、集団転作の推進と特産品の生産振興の確立を図ります。また、耕作作業の軽減を図る畦畔整備事業や、花き産地の振興を目的とした施設整備の助成を行います。

林業関連では、鹿谷の中山線、細野地区と北野津又地区を結ぶ高平線の開設、岩屋線の改良など林道整備を行います。

4 主な事業

☆印は新規事業を含む

●農作物特産づくり等農業振興事業	7,144万円	●地元事業所就職奨励金	1,245万円
水田利用合理化事業		●商工・労働関係貸付金	4億1,500万円
花き産地確立整備事業 など		☆商店街活性化事業	
●畦畔整備事業	2,500万円	(空き店舗活性化事業、商店街イメージアップ事業)	270万円
●農道・水路整備事業	2,290万円	☆新規特産品開発事業	100万円
●広域農道など県営事業負担金	1億3,089万円	●繊維振興対策事業 (繊維産業活性化支援事業他)	258万円
●林道整備事業	2億2,494万円	☆恐竜エキスポふくい2000負担金	8,000万円
●林業振興事業	430万円	☆恐竜王国勝山推進事業	6,471万円
●市有林造成事業	2,084万円	☆観光PR推進事業	756万円
☆第2次林業地域総合整備事業	1億5,443万円	☆平泉寺白山神社門前休憩所等整備	750万円
●広域基幹林道開設事業負担金	1,060万円	●鯉のぼりあげ事業	115万円
●工業振興助成金	662万円	●夏まつり事業補助金	450万円

平成11年度予算など

33議案可決

三月定例会市議会が、三月五日から二十六日までの日程で行われました。平成十一年度一般会計など議案三十三件と意見書二件を可決、陳情三件（うち一件は一部）を採択し終了しました。

三月九日と十日に代表質問と一般質問が行われ、委員会等も含め慎重審議が行われました。

決まった主な内容

【予算】

平成十一年度一般会計予算を百二十六億八百万円、特別会計を総額八十三億五千五百七十七万八千円としました。（詳細は予算特集に掲載）

また、平成九年度補正予算も可決。一般会計は、千四百九十七万七千円増額し、百四十三億七千七百五十一万五千円としました。特別会計は三億三千二百二十八万七千円減額し総額八十四億八千二百二十万二千円に、水道事業の企業会計は三千六百二十三万五千円減額し五億百三十七万四千円としました。

【条例改正等】

- 大野・勝山地区広域行政事務組合規約の一部変更（介護認定審査会の共同設置等）
- 総合行政審議会設置条例の一部改正（総合行政審議会に関する事項を明記）
- 辺地総合整備計画の変更（第

▲一般質問に答弁する今井市長

- 三次）「平泉寺町上野辺地総合整備計画のうち、公共的施設整備計画の期間延長と事業費の変更」
- 火災予防条例の一部改正（国際単位系への変更等）
- 市道路線の認定（平泉寺町赤尾地区）
- 簡易水道の設置及び管理に関する条例の一部改正（栃神谷地区簡易水道を廃止するため）
- 福祉事務所設置条例等の一部改正（「精神薄弱者」の用語

代表質問（要旨）

ごみ問題について

誠新会 嶋田政憲議員

「知的障害者」に改める」

○市立保育園の設置及び管理に関する条例の一部改正（「保母」の名称を「保育士」に改める）

○市農業集落排水処理施設設置及び管理に関する条例の一部改正（北野津又地区農業集落排水処理施設を供用開始するため）

○水道事業条例の一部改正（栃神谷、下荒井地区の上水道供用開始による）

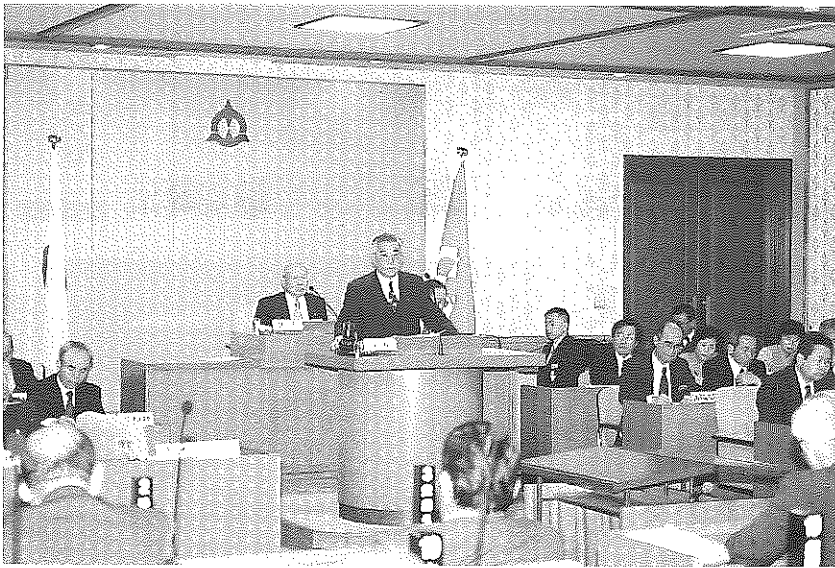
と考えている。国のダイオキシン排出基準が変わってきたことなどから、対応が遅れてきた。市民福祉部長一への②、資源ごみステーションの設置は一カ所に限定せず、区の理解をお願いしていきたい。これまでより厳しい分別方法としたのは、平成十二年から容器包装リサイクル法が本格施行されることもある。市民に理解を得るために、粘り強くお願いしていきたい。

市民福祉部長一への③、最終候補地のしほり込みの段階にある。一日も早い完成を目指して努力していきたい。

市民福祉部長一への④、三月の新しい分別の開始により、ごみ

- ①対応が遅れた理由について。
 - ②説明会での質問等の対応について。
 - ③広域での施設建設の見通しについて。
 - ④当面の対応について。
- 市長一への①、クリーンセンターの操業について、地元等との契約を守ることが最大の責任であ

3月定例会市議会



も少なくなり、当面はしのげる
のではないかと思っている。市
の独自処理の方法として、小型
焼却炉の建設を念頭に設置場所
の確保に努力したい。

嶋田議員 二、新総合振興計画
に関連して次の点を問う。

①人口対策と、インター周辺整
備について。

②公共交通機関対策について。

③市街地の活性化策について。

④減反政策に伴う農業政策につ
いて。

市長 二の①、引き続き、子育
て支援策、若者定住対策を積極
的に強化し、充実していく。

「ふれあい人口」、「交流人口」
の増加を重点的に考えていきた
い。また、インターチェンジ周
辺の環境整備を図る中で、人口
増加につながる施策を講じてい
かなければならないと考えてい
る。

総務部長 二の②、既存のバス
路線の維持は厳しい状況となっ
ている。直営方式と委託方式に
ついて、他市町村の運行方法、
収支状況など実態を調査し、比
較検討したい。

京福対策室長 二の②、電車の
存続については、「正念場の年」
としてとらえ車両の冷房化や年
間を通してのイベントなどを行
うこととしている。

商工観光課長 二の③、中心市

街地づくりや恐竜を生かしたま
ちづくりのためのビッグプロジェ
クトについて、次期振興計画の
中でじゅうぶん研究と分析をし
ながら、検討していきたい。

産業部長 二の④、農地の荒廃
については、国の方向性を見定
めるとともに、景観などの多面
的機能や防災上重要な役割を担っ
ている水田であるとの認識に立
ち、新たな施策を考慮していき
たい。

焼却場の 廃止問題

明政会 辻 一 敏議員

辻議員 一、焼却場廃止に伴う
諸問題に関連して、次の点を問
う。

①昭和六十一年の和解協定での、
期限後の対応について。

②平成九年以降の対応について。

③長期的展望に立った対応につ
いて。

市民福祉部長 一の①、当時、
操業期間の年数を調整するだけ
で精いっぱいであったと聞いて
いる。

助役 一の①、建設差し止めと
操業停止について提訴されてお
り、当時、契約書に延長規定を
盛り込むことは難しい状況にあっ

た。

市長 一の②、広域でのごみ処
理施設の建設に向けて、力いっ
ぱいやつていく。

市民福祉部長 一の③、広域圏
での処理施設の早期完成に向け
て努力していく。またそれまで
の対応について、暫定的に独自
処理すべく計画している。小型
焼却炉はダイオキシン対策がさ
れているもので、複数必要であ
ると考えている。

辻議員 二、農業公社の設立に
ついて。

産業部長 二、勝山市農業協同
組合では、出資金に関する議案
を総代会に提出するとのこと

ある。市としても速やかに対応
していきたい。設立準備委員会
で協議していただく中で、早期
設立を目指したい。

辻議員 三、下水道事業の早期
完成について。

下水道課長 三、平成九年度に
基本計画を変更して、事業認可
期間を平成十七年度、最終事業
年度を平成二十七年に延長し
た。下水道事業は多額の費用が
かかるため、計画的に整備を行っ
ていきたい。厳しい財政事情の
中ではあるが、今年度、国の内
需拡大政策を受けて事業の前倒
しによる整備を促進する。

一般質問(要旨)

ホテル問題に ついて

山田安信議員

山田議員 一、ごみ問題に関連
して次の点を問う。

①ごみ処理の責任について。

②恐竜エキスポの対応について。
市長 一の①、四月一日からは
近隣市町村にお願ひしながら、
市民生活に迷惑を及ぼさないよ

う最大限努力していく。

市長 一の②、恐竜エキスポの
ごみ処理については、県に勝山
市の実情を説明し理解いただく
よう対応していきたい。

山田議員 二、ホテル問題に関
連して次の点を問う。

①政治責任と、今後の見通しに
ついて。

②企業優遇の寄付行為について。
助役 二の①、一日も早く再開
の道を探すが政治責任であ
ると考えている。

助役 二の②、売却や取り壊し

も含めて検討していた会社が、
多くの市民が存続を希望してい
ることを知ったことなどから、
「市の手に渡してでも再開して
ほしい」という行為に至ったと
推察している。

山田議員 三、大口の税金滞納
について。

税務課長 三、国を相手に訴訟
となっている法人税関係につい
ては、国・県同様、訴訟の経緯
を見守っており、早期決審を望
んでいる。

山田議員 四、長尾山開発事業
について。

市長 四、市道五―二一―号線
(郡町交差点)長尾山入り口)
の拡幅工事は、県でお願いでき
ることになった。十一年度事業
費の中にも県の支出による事業
も含まれている。

建設部長 四、市の将来の財産
となるよう、継続的に整備して
いく。十一年度の事業は公園の
機能を低下させない形で、グレイ
ドを下げるなどして積算したも
のである。

山田議員 五、リゾート開発会
社の優遇を改めることについて。
林務課長 五、残置森林を含め
た賃貸料算出方式により、改定
について交渉を行っている。

山田議員 六、介護保険に関連
して次の点を問う。

①在宅サービス低下の懸念につ

いて、

①在宅サービス低下の懸念につ
いて、

いて。
②低所得者への配慮について。
福祉事務所長 Ⅱ六の①、在宅サービスを受けていた人が認定されなかった場合、介護サービスの低下にならないよう対策を講じていきたい。

福祉事務所長 Ⅱ六の②、所得段階別保険料として、低所得者への負担を軽減する一方、高所得者の負担は、所得に応じたものにした。

山田議員 Ⅱ七、健康福祉センターについて。

福祉事務所長 Ⅱ七、今後いろいろな意見をお聞きする中で、できるだけ早い時期に建設できるように努めていく。

山田議員 Ⅱ八、教育環境に関連して次の点を問う。

①学校の改修と耐震診断について。
②通学補助について。
③中学校の給食について。

教育長 Ⅱ八の①、他市の資料を検討のうえ、次期振興計画に載せたい。

教育長 Ⅱ八の②、バス路線のある地区については定期券の補助を、バス路線のない地区についても補助等について、前向きに検討したい。

教育長 Ⅱ八の③、自校方式による給食設備については、現時点では困難である。校舎の改修に

当たっては、じゅうぶん検討しなければならないと考えている。

振興計画の策定について

樺山 弘議員

樺山議員 Ⅱ一、当初予算に関連して次の点を問う。
①恐竜王国推進事業について。
②振興計画策定事業について。
③財政調整基金について。
④健康福祉センター建設について。

商工観光課長 Ⅱ一の①、観光客のための休憩所、恐竜関連の各種モニユメント、中心市街地の案内看板等の設置が主なものとなっている。

市長 Ⅱ一の①、新・全国総合開発計画及び、福井県新長期構想との整合性を図りながら、二十

一世紀の幕開けにあさわしい、だれもが住みたく魅力あるまちづくり計画の策定を目指したい。

企画課長 Ⅱ一の②、十一年度は、基礎的な情報の収集・分析、現状把握と将来予測、市民意向調査等の基礎調査を主に行いたい。

総務部長 Ⅱ一の③、財政調整基金は、年度間の財源の不均衡を調整するための積立て金であるため、残高が増減することはや

むを得ないと考えている。当面は最も厳しい局面を想定しながら、収入に見合う歳出の合理化に努めていく。

樺山議員 Ⅱ二、教育問題に関連して次の点を問う。
①「学級崩壊」の現状について。
②心の相談員について。
③総合的な学習について。

教育長 Ⅱ二の①、児童や生徒が騒いだり聞かなかつたりすることで、授業が成り立ちにくい、または成り立たない状況は、市内の学校にはない。今後ともそのような状況が起こらないよう、万全を期したい。

教育長 Ⅱ二の②、相談員のかたには熱心に対応していただいております。効果が上がっていると認識している。

教育長 Ⅱ二の③、十年度は各学校の教務主任を集め総合的な学習時間について検討を重ねた。十一年度からは各小中学校の特質に応じ、具体的な取り組みをすすめていく。

樺山議員 Ⅱ三、議員の政策提言に対する研究と政策化について。総務部長 Ⅱ三、協議を重ねる中で実現性を見極めながら対処している。

樺山議員 Ⅱ四、職員研修とモラルについて。
市長 Ⅱ四、地方自治法の改正案で、国と地方の関係も対等協力

関係へと位置づけられてくる。より実行力ある職員の人材基本方針を策定したい。

ごみ対策の市民への周知について

松井 拓夫議員

松井議員 Ⅱ一、今後のごみ処理対策に関連して次の点を問う。
①市民への周知について。
②今後の対策について。
市民福祉部長 Ⅱ一の①、ごみステーションに立った市職員のア

ンケート結果を集計して、今後のごみの減量化・資源化、分別収集の対策の基礎資料としたい。ごみカレンダーや市広報等で周知していきたい。

市民福祉部長 Ⅱ一の②、「古紙等再資源化促進補助金制度」を積極的に利用し、区、町内会単位でもごみの資源化とリサイクルの推進に協力していただきたい。

松井議員 Ⅱ二、「コンピューター2000年問題」に関連して次の点を問う。
①現状と対策について。
②消防関係への影響について。

総務部長 Ⅱ二の①、五月の連休明けにはオンライン処理業務のプログラム修正を終了し、パッ

チ処理業務のプログラム修正も十二月までに完了させる。消防署長 Ⅱ二の②、災害弱者通報システムの受信装置については支障のないことを確認している。家庭用端末については再度調査して万全を期したい。

松井議員 Ⅱ三、恐竜エキスポに関連して次の点を問う。
①勝山市の関わりかたについて。
②ボランティアの育成について。
③京福電車の活用について。

市長 Ⅱ三の①、今、県の実行委員会で料金等の具体的な内容について、営業シミュレーションなどの検討をしている。勝山市の活性化やイメージアップのための絶好の機会である。おおいにこのチャンスを生かしていただきたい。

市長 Ⅱ三の②、会場内の誘導案内や医療補助、介護、通訳など、あらゆる面でボランティア参加が考えられる。市としてもできるだけ支援していきたい。

商工観光課長 Ⅱ三の②、観光客の要望に対応できるよう、技術の向上に努め、観光客に喜ばれるような観光ガイドの育成を目指している。観光協会や実行委員会とともに検討していきたい。

京福対策室長 Ⅱ三の③、輸送間隔を縮めることや、二両連結、JRとの乗り継ぎが便利な乗車券の発行、シャトルバスの運行

などが必要になると考えられる。
関係機関とじゅうぶん協議しながら検討したい。

松井議員 四、介護保険制度に
関連して次の点を問う。

①導入の取り組みについて。

②介護認定の対応について。

福祉事務所長 四の①、介護認定が十月から始まる。市民に対する説明会を八月から九月にかけて集中的に実施し、要請があれば随時説明会に向いて周知を図っていきたい。現在、老人保健福祉計画の見直しと、介護保険事業計画の策定作業に取り組んでいる。

福祉事務所長 四の②、県の強い要望もあり、広域行政事務組合の中で共同設置について準備をすすめている。

松井議員 五、勝山ニューホテルの存続について。

助役 五、経営方式も含めて結論を出すべく、前向きに話し合いをすすめている。

保健福祉

行政コソコソ

藤澤七郎兵衛議員

藤澤議員 一、保健、福祉行政
に関連して次の点を問う。
①老人ホームヘルプサービス

業の社協への委託について。
②在宅介護支援センターについて。

③保健、福祉の統合と健康福祉センターについて。

④介護保険制度の導入について。

福祉事務所長 一の①、介護保険事業の主体である勝山市が、ホームヘルプサービスを直営で継続することは好ましくないと判断から、平成十一年度から社会福祉協議会に委託をお願いした。

市長 一の②、五月から三方所で在宅介護支援センターが運営されることになり、さらにきめ細かい市民サービスが展開できるものと期待している。

福祉事務所長 一の③、市民や関係団体と協議する場をもち、市民が理解し活用できる施設づくりを目指す。

福祉事務所長 一の④、現在、老人保健福祉計画の見直しと、介護保険計画策定作業をすすめている。保険料は、県の試算額の三千二百円を若干上回るのではないかと予想している。

藤澤議員 二、京福の存続問題
に関連して次の点を問う。

①十年度の実績について。

②十一年度の事業について。

③十二年度以降について。

京福対策室長 二の①、昨年四月から一月までの全線での乗車

人員は、対前年度比で三%の減少になってきている。旅客収入でも五%の減少になっている。

京福対策室長 二の②、十一年度は、経営安定策や利用促進策などに、県と市町村で行政支援を行う。また、沿線自治体、京福電鉄、「京福電車と地球を愛する会」が一体となって、イメージアップ事業を行う。六月からは、毎月一回、県下一斉のノーマイカーデーを実施する。

京福対策室長 二の③、十二年度中に三年間の支援の成果を総合的に検証し、十三年度以降の方針方を明確にする。

藤澤議員 三、恐竜エキスポの交通、駐車場対策について。

市長 三、交通処理対策協議会を県で設置していただき、道路の渋滞対策や駐車場問題、会場周辺の交通対策について、調査並びに議論を重ねていただいている。県と連携し、交通対策に万全を期したい。

建設部長 三、幹線道路の五二一号線は、十一年度中の完成を目指し、土木事務所と市が一体となって地権者をお願いしている。

藤澤議員 四、村岡山城跡の文化財指定について。

生涯学習課長 四、地元村岡町及び地権者のご理解を得ながら指定の手続きをすすめている。

廃棄物減量

推進会議コソコソ

手塚貞臣議員

手塚議員 一、ごみ処理に対する市長の政治姿勢について。

市長 一、ごみ処理に関する情報の開示等について、最大限努力する。

手塚議員 二、ごみ対策に関連して次の点を問う。

①廃棄物減量推進会議の開催について。

②一般廃棄物処理施設の設置計画について。

③廃棄物減量推進員の設置について。

④不法投棄監視員制度の導入について。

⑤「ごみ減量市民シンポジウム」の開催について。

⑥産業廃棄物処理施設連絡調整会議について。

⑦生活環境推進体制の充実について。

市民福祉部長 二の①、会議が

設置できなかった。

市民福祉部長 二の②、市町村が設置する施設については、県への届け出制になっており、最終処分場及び一定規模以上の焼却施設については届け出の前に生活環境調査の結果等の縦覧を

する必要はある。

市民福祉部長 二の③、九、十年度では設置できなかった。婦人会や消費者団体連絡会などと連携し、廃棄物の減量化に取り組んでいきたい。

市民福祉部長 二の④、関係機関と協議、検討していきたい。

市民福祉部長 二の⑤、「ごみスリムスリム運動」とタイアップするなどの方法も考慮して、前向きに検討したい。

市民福祉部長 二の⑥、産業廃棄物を指導する県と協議、検討したい。

市長公室長 二の⑦、ごみ対策については緊急課題であり、全庁的な協力体制が必要であると認識している。横の連携を密にしながら、現状の総定員数の中で対応を図っていきたい。

手塚議員 三、介護保険の推進体制について。

福祉事務所長 三、関係課とじゅうぶん協議しながら、効率的な運営ができるよう考えていきたい。

手塚議員 四、雇用と新規産業

対策について。

市長 四、有効求人倍率が一月に〇・三三倍になるなど、雇用情勢は最悪の状況にある。新しい産業の創設あるいは新分野への進出については、県の支援策を利用する企業等があれば相談に応じていきたい。

手塚議員 五、恐竜エキスポに関連して次の点を問う。
①財政計画について。
②広報計画について。

③県立博物館の使用料について。
企画課長 五の①、総事業費は四十億円で、会場建設費に十六億四千五百万円、行催事業費に三億六千万円、そのほか広報費、サブ会場費、事務局経費等となっている。

企画課長 五の②、県の実行委員会、広告塔の設置やポスター等の印刷、マスメディアの活用などが予定されている。市としても、観光ビデオの制作やパンフレットの作成など、独自の広報もすすめていきたい。

企画課長 五の③、博物館の敷地は、条例に基づいて土地使用料を免除している。上下水道の負担金や使用料については、使用者である博物館に支払っていただくこととしている。

人にやさしい

まちづくり

ひろ

小林喜仁議員

小林議員 一、行財政の中長期展望と事業の見直しについて。

市長 一、次期総合振興計画を策定するに当たっては、徹底した行財政改革を推進し、経費支出の効率化に徹するとともに、

各種事業についても総合的な観点から検討を行っていきたい。
小林議員 二、恐竜エキスポと商店街の活性化について。
商工観光課長 二、元祿線における恐竜モニュメントを活用した、街路のイメージアップ事業を検討している。一年前イベントを中心商店街周辺で実施したと考えている。

小林議員 三、人にやさしいまちづくりに関連して次の点を問う。
①人にやさしいまちづくり事業について
②健康福祉センターの建設について。
③福祉の森構想について。
④バリアフリー化の推進について。

福祉事務所長 三の①、二月に「人にやさしいまちづくり推進

協議会」を設置した。ニーズ調査を行い、総合計画の策定作業等を行う予定である。市役所庁舎と勤労青少年体育センター、勤労婦人センターに障害者トイレなどを設置する。

福祉事務所長 三の②、現勝山病院の解体工事が、十一年度中にはできないと聞いている。このことも含めて、早期建設に取りかかれるよう努力する。
福祉事務所長 三の③、今春には知的障害者の入所授産施設が完成する予定で、徐々にではあるがすすんでいる。
福祉事務所長 三の④、民間施設業者にも、施設のバリアフリー化について要請していきたい。
小林議員 四、男女共生について。

市長 四、女性の社会参画を図るためにも、女性ネットワークと連携を密にして意識の高揚と啓発を図っていきたい。
小林議員 五、文化財の保存について。
教育長 五、文化財保護委員会などの調査研究活動によって掘り起こしながら保存、保護に努めている。近代建造物については、文化庁の近代化遺産登録文化財制度の活用も考えられる。
小林議員 六、広域農道の安全対策について。
総務部長 六、一時停止交差点

一カ所の追加と一時停止標識の夜間点滅化への変更一カ所を公安委員会に上申している。市としても警察とタイアップして、交通安全意識の向上を図りたい。

ひろの広域での

対応について

安居久繁議員

安居議員 一、ごみ問題に関連して次の点を問う。
①部課長の対応について。
②ごみが百トンに達しなかった場合の広域の対応について。
市民福祉部長 一の①、部課長会でごみの対応について説明し、それぞれ、二月中旬以降の説明会に出席した。

助役 一の②、百トン以下の場合であっても『地方単独事業』として、国庫補助と地方交付税に算入される起債を受けて建設することができる。現在広域圏で、七〇〇七五トンの処理能力のある施設を検討している。

安居議員 二、恐竜エキスポに関連して次の点を問う。
①事業のすすめ方について。
②終了後残る施設について。
企画課長 二の①、事業については担当課で予算化し、全庁体制で取り組んでいく。

野尻議員 一、遅羽へき地保育所の定員不足の対応について。
市長 一、園児、保母、父母それぞれ別の立場で、園を越えた交流活動もますます必要になると思う。より幅の広い情報収集や、保母研修等が容易にできるようにシステムづくりを考えていきたい。みなさんの意見をじゅうぶん聞きながら、必ずしも枠にとらわれることなく、地域性を重んじ、行政間の連携をとっていく。

野尻議員 二、生ごみ処理器補助金の増額について。
市民福祉部長 二、現在まで、

へき地保育所に

ついて

野尻佐太郎議員

野尻議員 一、遅羽へき地保育所の定員不足の対応について。
市長 一、園児、保母、父母それぞれ別の立場で、園を越えた交流活動もますます必要になると思う。より幅の広い情報収集や、保母研修等が容易にできるようにシステムづくりを考えていきたい。みなさんの意見をじゅうぶん聞きながら、必ずしも枠にとらわれることなく、地域性を重んじ、行政間の連携をとって

いく。

野尻議員 二、生ごみ処理器補助金の増額について。
市民福祉部長 二、現在まで、

野尻議員 二、生ごみ処理器補助金の増額について。
市民福祉部長 二、現在まで、

約百四十件の申請があった。購入価格は平均で約七万六千円で、補助金の平均は三万六千円である。県内においても四万円の補助限度額は一番高く設定されている。今のところ、補助率、補助額とも現状のままお願いしたい。ごみステーション設置補助については、十一年度予算の中で若干増額を予定している。

事業別評価

システムについて

岩見寿信議員

岩見議員「新年度予算に関連して次の点を問う。

①国との整合性について。
②事業別評価システムと行政審査制度について。

市長「一の①、創意と工夫の中で事務事業を見直し、特殊財政需要にも対処しつつ、新たな施策や地域の特性を生かした政策にも配慮した、市民福祉向上のための予算となるよう努めたい。市長「一の②、手法の確立など、一定の影響効果を認識できるまでにはある程度の期間が必要であると考える。審査制度については情報公開条例を制定し、先進自治体の制度などを参考に検討したい。

岩見議員「二、環境行政に関連して次の点を問う。

①市民の立場に立ったりサイクルについて。
②電磁波による影響について。

市民福祉部長「二の①、おおむね理解を賜ったものと思つて、市民の協力を感謝している。市民福祉部長「二の②、携帯電話の中継基地などの建設の際の市の関わりかたについて、今後じゅうぶん調査し、関係機関とも協議していきたい。

岩見議員「三、福祉行政に関連して次の点を問う。
①介護保険料の設定について。
②介護保健のサービス水準の確保について。
③知的障害者授産施設への対処について。

福祉事務所長「一の①、確定した数字が示せる時期は、秋ごろになるのではないかと思われる。来年二月ごろには年金保険者に特別徴収の額をお知らせする必要がある。
福祉事務所長「三の②、介護保険の審査には生活実態は考慮されない。地域全体で支えることも今後の課題であると考へて旧措置者には五年間の移行措置が適用される。

福祉事務所長「三の③、九頭竜ワークショップ内に完成する施設には、市としての補助金を三

カ年に分けて支出する。通所型授産施設については、近隣の類似施設と共存共栄が図れるよう市としても指導していきたい。岩見議員「四、教育行政について。

①養護学校の誘致について。

②多人数の学級編成について。

③環境教育の充実について。

教育長「四の①、現在十二名の児童生徒が養護学校に通学している。県教育委員会の指導、支援をお願いしていきたい。

教育長「四の②、市独自の教員配置は困難である。教員配置の適正化を考慮するなどして、四十人学級だからこそできるメリットを生かすよう努力していく。

教育長「四の③、環境問題を解決するには、積極的な環境教育が必要である。教育委員会は、各学校が環境問題に取り組み視点をもちよう支援していく。

小型焼却炉の

対応について

斎藤節治議員

斎藤議員「一、ごみ処理施設に関連して次の点を問う。

①小型焼却炉での対応について。

②環境アセス調査の必要性について。

市民福祉部長「一の①、短期間で設置できることから小型焼却炉により対応していきたい。地元住民の理解を得ながら早期に設置していきたい。

市民福祉部長「一の②、一基の

デイスポータ

キッチン排水処理システム

設置の留意点

デイスポータキッチン排水処理システムは、生ごみを粉碎し、排水処理槽で分解して、下水道に流すシステムです。

ただし、以下の条件を満たさない場合は設置することができません。設置するときは必ず下水道課にお問い合わせください。

〈設置に必要な基準〉

◎建設大臣が認定したものであること。

※類似品に気をつけてください。

◎デイスポータキッチン排水処理システムには、必ず単独の排水処理槽が必要で

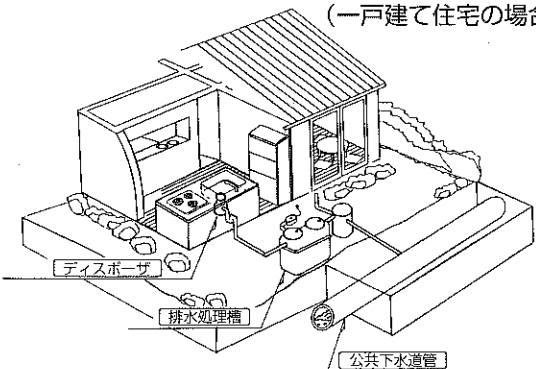
み設置する場合は制度上の制限をクリアできる。広域圏の処理施設ができるまでの措置として、財政的なことも考慮して対応していきたい。

確認させていただきます

詳しくは、下水道課にお問い合わせください。

(☎ 88-11111 内線 333、3334番)

デイスポータキッチン排水処理システム (一戸建て住宅の場合)



分別収集

ご協力ありがとうございます

リサイクル社会形成へ

さらなるご理解を

市では当面、県内の複数の自治体と、民間処理施設にごみ処理を委託することになりました。これと並行して、市内に複数の小型処理施設の設置をすすめ、広域圏（勝山、大野、和泉）の施設が完成するまでの間、独自で処理をする予定です。また、広域圏の施設建設に向け、現在、関係市村と協力して取り組んでいます。

ごみの減量化とリサイクルを目指して三月から実施している『ごみの分別方法の変更』により、ごみの量がかなり減少しました。しかし、三月までの時点で、一部で分別ができていない

ものも見受けられ、四月上旬に再度市職員がステーションに立って分別のお願いをしました。

ごみ処理を委託している自治体ではすでに、徹底した分別収集によるごみ処理を行っています。

ごみを減量し、リサイクル社会を形成するためには、市民の皆さん一人ひとりの協力がなければ実現することができません。さらなるご協力をお願いします。

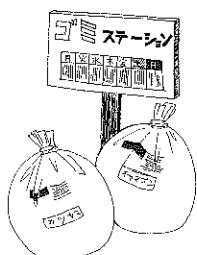
4月1日より 資源ごみの 収集開始

A

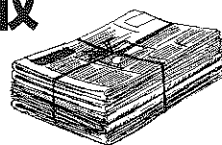


A 明らかに守られていないものは、取り残していきます。必ず分別を守ってください。

Q 分別が守られていない場合は、どうするのですか。



古紙等資源回収 補助金を増額



市では、古紙等の集団回収をさらに積極的に推進するため、回収団体や業者に対して交付する補助金を増額しました。これまでも補助金を交付してきましたが、平成11年1月1日以降に実施した団体から適用します。

学校や子ども会、婦人会、壮年会、老人会などの各種団体や、各区及び町内会など、できるだけ多くの団体で資源回収に取り組んでいただきますようお願いいたします。また、市民の皆さんも、資源回収の際には積極的に古紙等を出していただきますようご協力ください。

【補助金額】

- ・回収団体 = 1kgにつき6円
- ・回収業者 = 1kgにつき4円

【補助対象品目】

新聞、雑誌、広告その他の紙、牛乳パック、段ボール、古衣類

Q 名前が書いてない「燃やせるごみ袋」はどうするのですか。

A 名前が書いてないものは、取り残していきます。自分の出すごみに責任をもつ意味からも、必ず名前を書いてください。

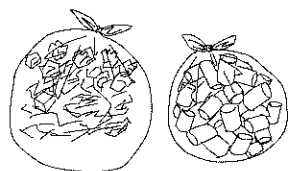
Q 「燃やせるごみ」以外のごみは、何に入れて出したらいいのですか。

A 「燃やせるごみ」は指定の袋がありますが、それ以外のものは指定されていませんので、適当な袋に入れてください。

お願い

5月3日から5日は、燃やせるごみの収集は行いません。

ご協力ください。



ごみの出しかた

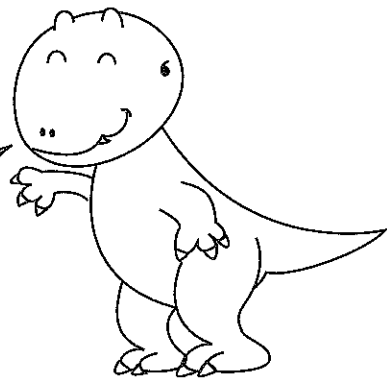
Q &

リサイクルにご協力を

分ければ資源

混ぜればごみ

千ヤマゴンの
リサイクル
ひとくち
メモ



Q 一部の紙製パック（日本酒紙パック等）に銀紙などがはらわれているものがありますが、どうすればよいのですか。

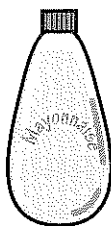
再生できない紙なので、「燃やせるごみ」に分類してください。

A 「燃やせるごみ」に分類してください。

お願い

ごみステーションは地域の人たちのものです。自分のごみは自分の地区のステーションに出して下さい。ほかの地域の人に迷惑をかけるないようにしましょう。

マヨネーズやケチャップの容器の洗いかた



まずキャップを取りはずしてから、容器の中にお湯をいれて振ると、ある程度きれいになるよ。

キャップは、その他の燃やせないごみに出してね。

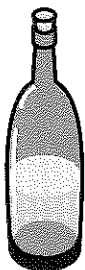
Q シャンプー容器などのラベルもはがさなくてはいけませんか。



A 「空きびん」と「ペットボトル」ははがしていただきますが、「その他のプラスチック容器」については、はがさなくても結構です。

びんのラベルのはがしかた

熱を加えるとラベルが取れやすくなるから、アイロンなどで温めたり、お湯につけてりするといよ。はがしたラベルは、「燃やせるごみ」に出してね。



Q 生ごみを出してはいけないと聞きました。生ごみ処理器を絶対に買わなくてはいいませんか。

A できるだけ生ごみ処理器などで処理をしていただくようにご協力をお願いしていますが、絶対に購入しなればならないものではありません。生ごみを出すときには、じゅうぶん水切りをして「燃やせるごみ」に出してください。

Q 分別方法が変わって「燃やせないごみ」が増えてしまいました。「その他の燃やせないごみ」の回収数を増やしてほしいのですが。

A 回収回数を増やす方向で検討しています。実際の排出量をもとに、ごみの回収・処理体制を決定したいと考えています。決まりしだい、市広報やチラシなどでお知らせする予定です。

特小サイズの

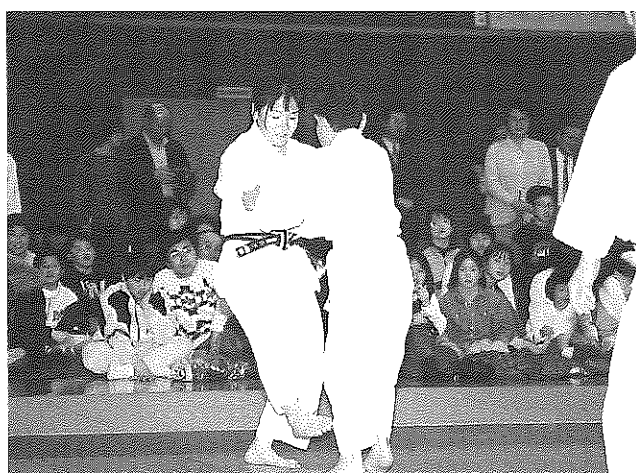
燃やせるごみ袋を作りました

生ごみや紙おむつ、生理用品などを入れるために「燃やせるごみ袋」の特小サイズを作りました。見本として1袋（20枚入り）を各家庭に配布しましたので、ご利用ください。市内の小売店で販売しますので、お買い求めください。



燃えるごみ 収集袋▶

Hot 話題



メダリスト “ヤワラちゃん”に指南

4月1日、市営体育館でアトランタオリンピック銀メダリストの“ヤワラちゃん”こと田村亮子選手の教育講演会が行われました。柔道を始めたきっかけから、高校時代の練習づけの日々、そしてアトランタやシドニーオリンピックのことについて、エピソードを交えて話しました。田村選手が柔道を通して学んだのは、目標を立てること、人の話を聞くことだそうです。

その後の実技指導では、背負い投げの実演のほか、柔道を習っている子どもたちと組み合って指導する時間も設けられました。田村選手と組んだ荒土小学校4年生の前沢直也君(9)は、「うれしかった。両方の足に技をかけられ、びっくりした。」勝山高校2年生の石川由希子さん(16)は、「すごくうれしい。勉強になった。」とメダリストとの練習に感動した様子でした。田村選手の技や指導する姿を見て、会場に集まった約700人の観客は、「やはり世界の技は違う」など驚きの声を上げ、さかんに拍手を送っていました。



地域経済の活性化へ 地域振興券を交付

個人消費の喚起と地域経済の活性化策として実施される地域振興券の交付が、3月13日、市内各公民館などで行われました。今回対象となったのは、15歳以下の子どもまたは、老齢福祉年金等を受けている65歳以上のかたがいる世帯(1月1日現在)で、約8,100人です。交付の初日となったこの日は、朝からたくさんの方が会場に訪れ、係員の案内に従って交付手続きをしていました。

振興券を受け取った人は、「子どもの入学準備に使いたい」、「これを機会に何かまとまったものを買いたい」などと、それぞれの計画を立てていました。

振興券の利用期限は9月13日までになっています。また、交付対象者でまだ振興券を受け取っていないかたは、お早めに福祉事務所にお越しください。

チャマゴンに ガールフレンドが誕生 かわいい名前をつけてね

このたび、チャマゴンの原作者である「ヒサクニヒコ」さんに依頼して、「チャマゴンのガールフレンド」のキャラクターを作成していただきました。



勝山市では、このキャラクターの名前を募集しています。みなさんで、かわいい名前を考えてください。

名前が採用されたかたには、記念品等を差し上げます。ただし、当選者が多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。

応募方法 官製はがき1枚に1つの名前を書いてください。ひとり何点でも応募できます。

はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号を忘れずに記入してください。

応募締切 6月10日(木)

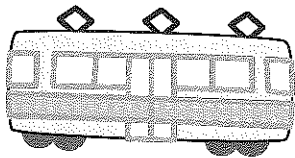
応募先 市恐竜エキスポふくい2000推進室
(〒911-8051 内線418番)

点訳システムを整備

より早く点訳可能に



市では平成十年度宝くじの助成を受けて、新しい点訳システムを整備しました。このシステムによって市広報などの点訳作業がはかどり、目の見えなにかたにより早く情報をお届けできるようになりました。



恐竜電車勢ぞろい



三月十五日、漫画家ヒサクニヒコさんデザインの「パノラマ恐竜電車」が福井駅でお披露目しました。この日は、これまですでに製作された「骨格電車」、

「チャマゴン号」、「恐竜号」も勢ぞろいし、勝山市と福井市の保育園児ら約八十人が見守る中、恐竜エキスポの五百日前を祝うセレモニーが行われました。市では平成十一年度も恐竜電車を新たに三両（一両は更新）製作する予定です。これらの車両を生かして、恐竜エキスポのPRと京福電車の利用促進につなげていきます。

声原まつり&蓮如忍ツアー

参加者募集

数々の歴史が今に残る
吉崎御坊へ

と き▶4月29日(祝)

出 発▶勝山駅8時3分

参加費▶おとな 4,500円

子ども 3,000円

定 員▶先着 45人

問合先▶京福越前線

活性化協議会

(0120-512377)

デイサービスの 地区割りを 変更

在宅サービスの充実を図るため、鶯巣苑に併設された「勝山北部デイサービスセンター」が四月から業務を開始しました。これにともない、市内のデイサービスセンターは四カ所となり、デイサービスの地区割を次のように変更します。

また、これまでサービスを受けることができるのは三月〜四月でしたが、対象者のかたの身体状況と必要度にあわせた利用が可能になりました。



▲デイサービスセンターで体操する利用者(さつき苑)

デイサービスセンターと地区割り

- さくら荘デイサービスセンター ☎83-1333
北谷町、野向町、村岡地区、芳野町
- デイサービスセンター九頭竜 ☎87-3003
平泉寺町、元町、立川町、本町、猪野瀬地区(片瀬、片瀬町を除く)
- さつき苑デイサービスセンター ☎87-7711
片瀬、片瀬町、遅羽町、旭町、昭和町、栄町
- 勝山北部デイサービスセンター ☎89-3390
北郷町、荒土町、鹿谷町

デイサービスについて

【対象者】

- ・概ね65歳以上の虚弱なかた
- ・身体障害者

【内容】

- ・リフトバスで送迎し、デイサービスセンターで日帰り入浴や食事などのサービスをしています。
- ・楽しみながら健康を維持できるように、カラオケや手芸などのレクリエーションを企画しています。
- ・介護している家族の負担を軽減するため、家族介護者教室を開いています。

【問合先】

福祉事務所高齢者対策係

(☎内線507、520番)

平成11年4月1日から

老人保健医療受給者の皆さんの

診療に関する一部負担金の額が次のとおり

変更になりました。



●外来の場合●

1日につき500円→1日につき**530円**

ただし、同一の医療機関に1カ月に5日以上通院した場合は、その月の5日目以降の通院については無料となります。(薬剤に関する一部負担金はお支払いいただきます。) 総合病院で内科などと歯科がある場合も、歯科は別にお支払いいただきます。

●入院の場合●

1日につき1,100円→1日につき**1,200円**

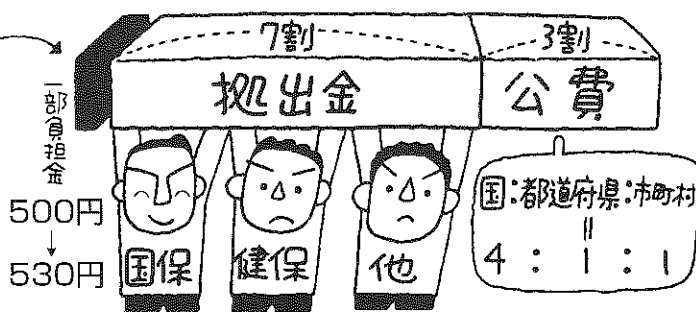
- (1) 住民税非課税の世帯に属するかたなどで、老齢福祉年金を受給しているかたについては
→1日につき500円に減額されます(手続きに必要なもの…老齢福祉年金証書)
- (2) 住民税非課税の世帯に属するかたなどについては
→1カ月の負担上限が35,400円に減額されます。

※(1)(2)についての所定の用紙は、市保健衛生課国民健康保険係にあります。

老人医療費の負担はどうなっているの？



老人医療費の費用負担



(注) 介護に重点をおく医療の場合(老人保健施設等)は、拠出金:公費=1:1の割合で負担しています。

こんな時は届け出を

○加入している健康保険が

変更になったとき

勤め先の変更などによって、現在加入している健康保険の種類や記号・番号に異動が生じたときは、速やかに、保健衛生課国民健康保険係へ届け出をしてください。

○交通事故等にあつたとき

交通事故など第三者から傷害を受け、老人保健を使って医療機関で診察を受ける場合は、すぐに警察に届け出ると同時に、保健衛生課国民健康保険係にも、必ず届け出をお願いします。

健康手帳を
活用しましょう

健康手帳は、あなたの健康に関する記録帳です。健康診断の結果や健康相談をしたときにはその内容などをメモしておきましょう。

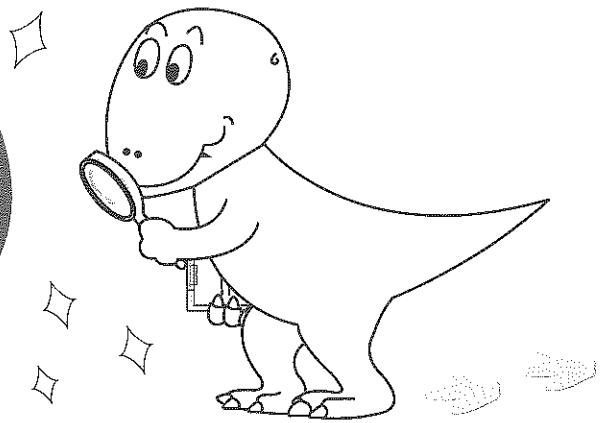
また、医療機関の記録欄には、医師や薬剤師に診療の内容や処方薬を記入してもらいましょう。

●老人医療に関する相談は

保健衛生課国民健康保険係まで

(☎内線261・266番)

情報ボックス



休職中のかたを応援します 緊急求職者支援資金貸付金

県商工労働部労政技能課

県では、厳しい雇用情勢に対応するため、求職中のかたを対象に、低利の貸付制度を創設しましたので、ご利用ください。
対象者▽県内在住の休職中のかたで、県内の公共職業安定所に求職票を提出し求職活動をしているかた

使途・限度額▽技能・資格の取得、医療資金、教育資金などの生活安定のために必要な資金として50万円（無担保）
貸付利率▽年1・9%
※ただし県労働者信用基金協会の保証料0・8%が必要です。

貸付期間▽9月30日（木）まで返済期間▽4年以内（内据え置き期間1年以内）

問合せ先▽県労政技能課（☎0776-20-0388）

労働保険の申告・

納付は5月20日まで

県雇用保険課（☎0776-20-0388）

労働保険（雇用・労災）の申告・納付は5月20日（木）までです。

また、労働保険料申告書の集合受け付け会場を次のように設けますので、ご利用ください。

○奥越地域地場産業振興センター
▽4月21日（水）午前9時30分～午後4時

○多田記念大野有終会館▽4月22日（木）、23日（金）午前9時30分～午後4時

登記インフォメーション

サービスを始めました

福井地方法務局

法務省ではファックスによる「登記インフォメーションサービス」を始めました。登記所の管轄や不動産登記手続きなど定型なことについて、24時間情報提供を行っていますので、いつでもご利用ください。

FAX番号▽0776-22-6710

利用方法▽ファックス番号をダイヤルし、音声の案内に従って操作してください。

主な情報提供内容▽登記所・不動産登記・商業登記に関する情報

問合せ先▽福井地方法務局（☎0776-22-5090）

求人情報

(3月18日現在)

No	職種	求人数	年齢(才)	賃金(円)	事業所・勤務地
1	製材作業員	2人	40才以下	138,000～161,000	藤山市国産材興業協同組合 170字奥山1-1
2	看護補助	4人	18～50	101,000～145,000	医療法人 深谷病院 元町1丁目
3	葬祭業	2人	50才以下	160,000～460,000	(株)ライフ 立川町2丁目
4	整経準備工・整経工	1人	18～50	120,000～228,800	(有)山形ニット工場 滝波町1丁目
5	栄養士	1人	30～40	180,800	九頭竜ワークショップ 平泉寺町岩ヶ野
6	清掃員	10人	20～65	120,000～130,000	(有)メンテナンスカムラ 長山町2丁目
7	営業員	1人	20～45	130,000～150,000	松山建設(株) 荒土町別所
8	看護婦・士(正・准)	1人	18～45	166,000～176,000	わかほしこども内科クリニック 猪野
9	現場事務及び生産	1人	18～35	120,000～130,000	(株)オー・ビー・エス 長山町1丁目
10	縫製オペレーター	2人	18～50	121,440～138,000	(有)アトリエケイ 郡町2丁目

くわしくはハローワーク勝山（☎88-1286）へ ※賃金は税込の金額です

リサイクル情報

譲ります (提供品)

学習机、スキー用品（板・靴25.5cm・バック・ウェア・ズボン）、編み機、マットレス、スノーラジアルタイヤ、ブランコ（室内用）、おまる、コタツ、座ぶとん、ヤマト台はかり（8kg）、ソファベッド、乾燥機、コーヒーメーカー、ぶらさがり健康器

譲ってください (希望品)

洗濯機、扇風機、冷蔵庫、クーラー、ワープロ、レコード盤、電子ピアノ、50cc・60～125ccバイク、石うす、スキー式、製粉機、ベビーダンス、おとな用自転車、子ども用自転車、三輪車、茶ぶ台、卓球台、ホイスト、はた織機、和太鼓、草刈り機、ロッカー、エアロバイク、だるまストーブ、レインコート、スキー用品（リュック・カバー・ウェア・手袋）、ロックミシン、子ども用自動車、アップライトピアノ、井戸用ポンプ、ベビーカー、電気毛布、ベビーかご、ベビーベッド、パソコンプリンター（カラー）、都市ガス用ガスコンロ、コピー機、冷蔵ショーケース、チャイルドシート、加湿機、コンプレッサー、ファンヒーター、子ども服、ファクシミリ、二段ベッド

《問合せ》消費者センター（企画課内）（☎内線233番）

一定面積以上の土地 取り引きには届け出を

開発課（公内線494番）

国土利用計画法では、一定面積以上の土地取引をする場合には届け出が必要です。届け出は、契約を締結した日から起算して2週間以内に、土地の取得者が土地の所存する市町村に届け出なければなりません。

届け出にもとづいて土地利用目的が適正かどうか審査します。不適切な場合は、利用目的の変更を勧告することがあります。勧告に従わない場合には、内容などが公表されることがあります。

届け出の面積要件
市街化区域

≧2,000㎡以上
を除く都市計画区域
≧5,000㎡以上

都市計画区域以外の区域

≧10,000㎡以上

飲料水水質検査受付日を

第2・4木曜日に変更

奥越保健所勝山保健部

飲料水水質検査の受付日が、4月1日から次のように変更されました。
受付日▽第2・4木曜日

午前9時～11時

※採水容器を渡しますので、事前に連絡してください。

受付・問合せ▽奥越保健所勝山保健部（公88-0359）

下水道指定工事店

制度が変わりました

下水道課（公内線333番）

下水道指定工事店制度が改正され、4月1日から工事店に指定される要件が変わりました。主な改正点▽「市内に営業に適用する店舗を有すること」

↓「福井県内に営業所があること」

新しい保育料軽減策を実施

保育料は据え置き

福祉事務所（公内線504番）

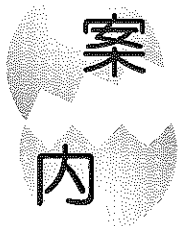
市では、少子化に歯止めをかけるため、新しく保育料の軽減策を設けました。さらに、長引く景気低迷を考慮して、平成11年度保育料の月額を据え置くことになりました。なお、従来の保育料軽減策は今年も継続します。

【主な保育料の軽減策】

☆第3子以降の3歳以上児の保育料を半額にする。（※新軽減策）

保育料月額表（平成11年4月以降）

階層区分	定 義	3歳未満児	3歳以上児
第1	生活保護法による非保護世帯 (単給世帯を含む。)	円 0	円 0
第2	a 前年度分の市民税非課税の母子父子世帯等の世帯	0	0
	b 第1階層及び第4階層から第7階層を除き、前年度分の市民税非課税の世帯	(2,500) 5,000	(1,500) 3,000
第3	a 前年度分の市民税のうち均等割のみ課税世帯（所得割非課税世帯）	(5,500) 11,000	(4,500) 9,000
	b 前年度分の市民税のうち所得割課税額がある世帯	(8,000) 16,000	(6,500) 13,000
第4	a 17,000円 未満	(10,500) 21,000	(9,000) 18,000
	b 17,000円 以上 80,000円 未満	(13,750) 27,500	(12,500) 25,000
第5	a 80,000円 以上 140,000円 未満	(18,500) 37,000	(15,000) 30,000
	b 140,000円 以上 200,000円 未満	(22,250) 44,500	(15,000) 30,000
第6	200,000円 以上 510,000円 未満	(24,100) 48,200	(15,250) 30,500
第7	510,000円 以上	(25,500) 51,000	(15,500) 31,000



「福井社会保険病院」を

一般公開します

社会保険庁

社会保険庁が移転新築している社会保険勝山病院の名称が

「福井社会保険病院」に変更されます。新病院には、老人保健施設も併設しています。

この新病院の施設を、オープン前に一般公開します。
と き▽4月29日（木・祝）午
前9時～正午

新住所▽長山町2丁目6-21
開院日▽5月6日（木）

問合せ▽福井社会保険病院（公88-0350）

狂犬病予防注射日程

月日	実施場所	時間
5月11日(火)	遅羽農村生活環境改善センター前	9:00~9:20
	平泉寺公民館前	9:40~10:00
	猪野瀬公民館前	10:10~10:30
	村岡公民館横	10:40~11:10
5月12日(水)	勝山市民会館横	11:20~12:00
	野向公民館前	13:00~13:20
	荒土公民館前	13:30~13:50
	北郷公民館前	14:00~14:20
	鹿谷公民館前	14:30~14:50
	奥越保健所勝山保健部前	15:00~15:30

**忘れないで
狂犬病の予防注射**

保健衛生課 (☎内線264番)

次の日程で飼犬の登録と狂犬病予防注射を追加実施します。忘れずに受けましょう。

料 金▽一頭 2,850円

(内訳)

注射済票交付手数料550円
予防注射料金 2,300円
※未登録犬については登録手数料3,000円が加算されます。

持ち物▽印鑑、愛犬手帳、料金
犬の正しい飼いかた

○放し飼いはやめましょう
○犬を捨てるのはやめましょう
○ふんの後始末をしましょう

**募
集**

観光ガイド

ボランティア

勝山観光協会 ☎内線273番

勝山観光協会では、勝山を訪れた観光客の案内をする観光ガイドボランティアとして活動していただく、市民のかたを募集しています。

活動内容▽平泉寺周辺と市内で、勝山の歴史や文化、産業を紹介。

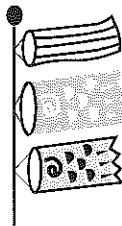
募集対象▽市在住で健康な方。年齢性別は問いません。そのほか▽応募者には研修を行います。

鯉のぼりを大空に泳がせよう

商工観光課 (☎内線272番)

家に眠っている鯉のぼりをもう一度大空に泳がせてみませんか。市では、毎年皆さんの家庭で使わなくなった鯉のぼりを募集しています。

この事業は、平成3年から実施しているもので、新緑の弁天河原の川幅いっぱいにカラフルな鯉が泳ぎます。集まった鯉のぼりは毎年使用し、市で保管します。ご協力ください。



昨年度の活動報告を行いますので、興味のあるかたはお越しください。
とき▽4月22日(木) 午後7時から
ところ▽市民会館 第二研修室

食生活改善推進員 養成講座受講生

保健衛生課 (☎内線263番)

市では、栄養・運動・休養指導指針を基本に、必要な知識を研究する食生活改善推進員養成

講座を開催します。
講座日程▽5月〜11月まで計12回実施します
ところ▽市民会館
対象▽養成講座を受講でき、



人生の節目、節目には 国民年金へ届け出を

市民課年金係 (☎内線245番)

就職、結婚、退職などによって、国民年金加入者の種別(※)が変わることがあります。自分自身の年金を確かかなものとするために、次のような人生の節目には、必ず届け出をしましょう。

○20才になったとき(第二号被保険者は除く)
○会社を退職し、自由業者(第一号被保険者)になったとき

○結婚して配偶者(第二号被保険者)に扶養されるようになったとき
○第二号被保険者の配偶者(第二号被保険者)が会社を退職・転職したとき

○第一号被保険者
Ⅱ 自営業、自由業、無職の人、学生など

**国民年金保険料の
納め忘れは
ありませんか**

※国民年金 加入者の種別

- ① 第一号被保険者
Ⅱ 自営業、自由業、無職の人、学生など
- ② 第二号被保険者
Ⅱ 厚生年金や共済組合の加入者
- ③ 第三号被保険者
Ⅱ 第二号被保険者に扶養されている配偶者

年度の切り替えのため、平成10年4月から平成11年3月までの保険料は、4月30日過ぎると、市が発行した納付書では納めることができなくなります。5月以降に納める場合は、平成10年度分は過年度分となるので、社会保険事務所が発行した納付書で納めてください。
国民年金加入者の皆さん、国民年金保険料の納め忘れがないか、今一度お確かめください。

受講後、食生活改善推進員としてボランティア活動をしていただけるかた
定員▽20人
申込締切▽4月23日(金)



県政バス教室

喜らじし&環境号

県広報課県民相談室

とき▽5月12日(水)

勝山市役所前に午前8時50分までに集合、午前9時出発

(雨天時も実施)

コース▽四季の森文化館、総合グリーンセンター、内水面総合センター、衛生研究所・環境科学センター

対象▽団体行動に支障のない

かた(16才未満は保護者同伴)

定員▽勝山、大野市で44人。

(消印順ですが、初参加者を優先します。)返信用ハガキまたはFAXで通知します。

持ち物▽昼食、水筒、筆記用具。

アルコール類の持ち込み不可

申込方法▽住所、氏名、年齢、

電話(FAX)番号、出発日、

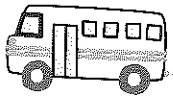
乗車地を明記

申込・問合せ先▽往復ハガキ(一人につき一枚)またはFAX

で、〒910-8580県広報課県民相談室(FAX07

76-20-0622、☎07

76-20-0221)へ。



国際交流事業に

参加しませんか

生涯学習課(☎内線482番)

次の事業について参加者を募集しています。いずれも4月27

日(火)までに申し込んでください。

【第20回近畿青年洋上大会】

日程▽8月13日(金)～25日

(水)までの13日間

行き先▽中国

募集人員▽一般団員(20～30歳)

30人、リーダー(31～40歳)

1人

負担金▽一般団員16万円、リー

ダー9万円

【'99国際青年の船】

日程▽7月31日(土)～8月

10日(火)までの11日間

行き先▽モスクワ、ウスベキス

タン、フィンランド、ドイツ、

デンマーク

募集人員▽一般団員(18～32歳)

71人、指導者(33～40歳)5

人。

負担金▽コースによって、一般

団員、指導者26万3,000

円～36万6,000円

【'99国際婦人の船】

日程▽7月31日(土)～8月

10日(火)までの11日間

行き先▽モスクワ、ドイツ

募集人員▽33～63歳までの女性

27人
負担金▽33万7,000円

第14回 海の祭典

「福井の海」写真

コンクール作品

「海の祭典」推進協議会事務局

題材▽福井の海の風景、人と

海のかかわりなど(未発表)

サイズ▽四つ切もしくはワイド

四つ切

応募資格▽県内在住のかたなら

どなたでも(プロ、アマは問

いません)

締切▽5月31日(月)

賞▽最優秀賞1点、優秀賞

3点、佳作6点

問合せ先▽第14回「海の祭

典」推進協議会事務局「福井

の海」写真コンクール係(〒

910-8580福井市大手

3-17-1福井県土木部港湾

課内、☎0776-20-05

14)

※郵送の場合は、厚紙などで

折り曲がらないように送って

ください。

市営コート

テニス友の会

体育課(☎内線491番)

期間▽5月～10月まで(土・

日曜日、祝日を除く)

時間▽午後7時～9時

ところ▽市営コート(2面)

対象▽どなたでも

会費▽個人会員5,000円、

家族会員7,000円

申込締切▽4月19日(月)

市民ゴルフ大会

兼県体選手選考会

市ゴルフ協会事務局

とき▽5月23日(日)

午前8時27分開場

ところ▽芦原ゴルフクラブ 海

コース

費用▽参加費14,000円、

プレー代金11各自にて清算、

11年度会費11,000円

(未納者)

競技方法▽18ホールズストローク

プレー、ダブルペリア方式

申込方法▽官製はがきに住所、

氏名、生年月日、電話番号を

明記して、事務局まで。

申込締切▽5月12日(水)必着。

先着80人。

申込・問合せ先▽市ゴルフ協会事

務局 嶋田信雄(〒911-

0806勝山市本町3-1-

23 ☎88-0034)

図書館のまど

- アニメ上映会
 - 4/25(日) 13:30～
 - 5/5(水祝) 13:30～
 - 5/9(日) 13:30～
- おはなしでてこい
 - 5/8(土) 14:00～

- 今泉 忠明 著
山口 節子 作・中村悦子 絵
富安 陽子 作・おかべりか 絵
中川ひろたか 文・村上康成 絵
- マークス 寿子 著
平山寿三郎 著
中野 孝次 著
浅田 次郎 著
- 平泉 隆房 ほか 編

- 児童図書
すごいビックリ動物のふしぎパワー
菜の花さいたら
ムジナ探偵局
おおきくなるっていうことは
- 一般図書
とんでもない母親と情けない男の国日本
東京城残影
犬のいる暮らし
満天の星
- 郷土出版
平泉 光 遺稿集

本紹介



(大活字本シリーズ)
神隠し
藤沢 周平 著ほか 56冊

4

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

献 血

4/27 (火)
教育福祉会館 9:00~16:00

○は広報発行日、□は家庭の日、□は祝日又は振替休日。

保 健 ガ イ ド



赤ちゃんコーナー

- 1歳半児健康診査
と き 5月7日(金) 13:00~14:00
と ころ 教育福祉会館 娯楽室
対 象 平成9年10月生まれ
- 3歳児健康診査
と き 5月14日(金) 13:00~14:00
と ころ 教育福祉会館 娯楽室
対 象 平成8年4月生まれ
- 母子クリニック
と き 5月21日(金) 13:00~14:00
と ころ 教育福祉会館 娯楽室
対 象 乳幼児
内 容 身長体重測定
小児科医師及び保健婦による育児相談

- 1~2カ月子育て教室
と き 5月17日(月) 10:00~11:30
と ころ 教育福祉会館 娯楽室
内 容 子育てについてグループワーク・保健婦による講義



成人コーナー

- 機能訓練事業 (毎週木曜日)
と き 4月15、22日・5月6、13日 13:30~15:00
と ころ 教育福祉会館 身障者研修室
- 健康体操教室 (毎週金曜日)
と き 4月16、23、30日・5月7、14日 9:00~10:00
と ころ 教育福祉会館 娯楽室
- 勝山成器断酒会例会 (第2・4日曜日)
と き 4月25日、5月9日 13:00~15:00
と ころ 教育福祉会館 身障者研修室

定 例 相 談

・ご利用ください・

4/15~5/18 (相談無料)

相 談 名	と き	と ころ	問 合 先
法律・年金・労務相談 (第1水曜日)	5/12 (水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番
社会保険相談	4/21 (水) 10:00~15:00	勝山商工会館	市民課年金係 ☎内線254番
人 権 相 談 (第2水曜日)	5/12 (水) 13:30~15:30	教育福祉会館 1階応接室	秘書広報課広報係 ☎内線214番
人権・行政相談 (第3水曜日)	4/21 (水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	総務課行政係 ☎内線222番
登記相談 (第3水曜日)	9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	総務課交通防災係 ☎内線227番
交通事故相談 (第3水曜日)	4/21 (水) 10:00~15:00		
中小企業労務相談	毎週月~金曜日 9:00~17:00	奥越合同庁舎	奥越合同庁舎 ☎65-1280 内線252番
補聴器相談 (第1・3月曜日)	4/19 (月) 5/17 (月) 13:30~15:00	教育福祉会館 蘭の間	福祉事務所保護係 ☎内線503番

相 談 名	と き	と ころ	問 合 先
一般健康相談	毎週木曜日 13:00~14:30		
老人・精神保健相談 (第1水曜日)※予約制	5/12 (水) 14:00~15:00	奥越保健所 勝山保健部	奥越保健所 勝山保健部 ☎88-0359
エイズ相談 (第2・4月曜日) 血液検査実施	4/26 (月) 5/10 (月) 13:00~15:00		
婦人相談 (第3金曜日)	4/16 (金) 10:00~13:00	教育福祉会館 福祉事務所	福祉事務所 (児童相談員) ☎内線508番
児童相談 (第3火曜日)	4/20 (火) 10:00~16:00		
結婚相談 (第1・3金曜日)	4/16 (金) 5/7 (金) 10:00~15:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番
小・中・高校生と 親の悩みごと相談 ※電話予約制	毎週月~金曜日 9:00~16:00	教育福祉会館 青少年室	青少年室 ☎内線509番
心配ごと相談	毎週月~金曜日 9:00~17:00 夜間相談=水曜日 18:00~20:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番

ヤングテレホン ☎88-1004 (直通) 9:00~16:00まで受付 勝山市役所 ☎88-1111(代)

毎月第3日曜日は家庭の日

推進
テーマ **4月**

木や草花を
大切に
美しい花を
咲かせよう

休日救急当番医

- 診療時間は、9:00~17:00まで
- 4/18(日) わかばやしこども内科クリニック ☎88-2415
 - 4/25(日) 河北小児科医院 ☎88-1234
 - 4/29(祝) 佐々木胃腸科外科医院 ☎87-2616
 - 5/2(日) 芳野医院 ☎88-2005
 - 5/3(祝) 深谷病院 ☎88-0011
 - 5/4(休) 平泉病院 ☎88-0024
 - 5/5(祝) 木下病院 ☎87-3333
 - 5/9(日) 竹下医院 ☎88-0405
 - 5/16(日) 坪川医院 ☎89-1035
- 問合せ先 消防署 (☎88-0400)

火災発生のお問合せ

☎88-5100 (テープ吹き込み)

交通事故発生状況

件数内訳	平成11年3月末	前年比
総件数	181件	(+36件)
・人身事故	32件	(+1件)
死者	2人	(+1人)
傷者	38人	(-6件)
・物損事故	149件	(+35件)

4月の納税

固定資産税	1期・全納
軽自動車税	全期
納期	4月30日(金)
◎口座振替日	4月26日(月)

人口

男	14,143人	(前月比-20人)
女	15,256人	(前月比-8人)
合計	29,399人	(前月比-28人)
世帯数	7,992世帯	(前月比+3世帯)
		(3月1日現在)



まの
ひとこま

手作りのおもちゃで遊ぼう

三月十三日に市民会館で「手作りがん具教室」が開かれ、勝山地区の小学生三十人が参加しました。勝山公民館が主催するこの教室は今年で三回目で、細野孝一さんが毎年講師を務めています。今回は、昔の遊びを今の子どもたちにも知ってもらおうと、鉛筆を使った野球ゲームとロケット作りが行われました。

ロケットは、わりばしにつばさとなる紙を挟んで作ります。子どもたちは、つばさの形やおもりの付けかたを変えてみるなど、いろいろな工夫を凝らしていました。そして、細野さんにうまく飛ばすコツを手ほどきしてもらい、小さなゴムでもロケットが勢いよく飛び出すのを見て驚いていました。

参加した子どもたちは、ふだんはテレビゲームで遊ぶことが多く、はさみを使って遊び道具を作ることにはあまりないそうです。身近な材料で遊べるとあって、また作ってみたいと話していました。

4月12日~16日

水難防止キャンペーン

農業用水路にご注意ください!



用水路や排水路、ため池に転落すると死亡事故につながるおそれがあります。注意してください。特に、子どもたちにひとりでは近づかないよう、指導をお願いします。

この広報紙は再生紙を使用しております

▼背中に大きなかばんをしょって登校する、ぴかぴかの一年生“の姿を見ていると、私たちも元気になるような気がします。トレッドマークは交通安全の“黄色い帽子”▼ここ最近、県内で交通死亡事故が多発しています。また、高齢者や女性ドライバーが事故を起こすケースが多く、警察では特に注意を呼びかけています▼現代社会にはなくてはならない自動車も、使い方を誤ると、走る凶器“に▼五月十一日から十日間、春の交通安全運動が行われます。子どもたちを交通事故から守るためにも、くれぐれも安全運転に心がけてください。

編集後記